尿流量測定装置　定期点検結果報告書

お客様名			
設置場所	フリガナ	ニホンダイガクイガクブフゾクイタバシビョウイン	竣工日
	お客様名	日本大学医学部付属板橋病院	2012. 10. 1
	フリガナ ご住所	トウキョウトイタバシクオオヤクチカミチョウ 東京都板橋区大谷口上町30-1	点検（検定）実施日
	ＴＥＬ		2012. 10. 4
その他連絡先	フリガナ お客様名	株式会社八神製作所　三本松様	測定ユニット製造番号
	フリガナ ご住所		AB1120014
	ＴＥＬ		ウォシュレット製造番号
ご担当者様	フリガナ ご氏名	日本大学医学部付属板橋病院　臨床研究推進センター センター長補佐　薬剤部　榎本様	

スケールの精度確認結果	200±1g	200g
	400±1g	400g
	600±1g	600g
	800±1g	800g
スケールの点検使用可否		可　否

外観・動作・漏水確認				特記事項
	尿流量測定装置	チェック	目視・触手	○
	ウォシュレット			○
	大便器			○
	~~ハンドドライヤー~~			－

メンテナンス		コンセント		ストレーナー
		清掃前	清掃後	清掃前	清掃後
	写真				

現在の性能確認　　測定開始水位（mm）：50～55mm	52	50
	51	51
	51	52
	53	50
	50	52
調整の必要性	要	否

現在の性能確認　　尿量（mL）：200mL				195. 5	200. 4
				203. 0	199. 5
				202. 4	191. 1
				~~218.6~~	198. 4
				207. 6	199. 7
調整の必要性				要	否
測定動作確認	測定開始水位		判定基準 50～55mmであること	目視	（ 50 ）mm	（ 51 ）mm
					（ 50 ）mm	（ 51 ）mm
					（ 50 ）mm	（ 53 ）mm
					~~（ 51 ）mm~~	（ 51 ）mm
					（ 52 ）mm	（ 52 ）mm
					（ ）mm	合・否
	プリンター動作・時刻表示		チェック	目視	合・否・対象外
	尿量確認	0mL.	判定基準	0mLである	数値記入	（ 0 ）mL.	合・否
		200mL.	判定基準 ±10%	180～220mL.		（ 196. 3 ）mL.	合・否
						（ 201. 4 ）mL.	合・否
		400mL.		360～440mL.		（ 398. 3 ）mL.	合・否
						（ 395. 1 ）mL.	合・否
		800mL.		720～880mL.		（ 816. 0 ）mL.	合・否
						（ 820. 1 ）mL.	合・否
		mL				（ ）mL.	合・否
設定・説明	お客様説明		チェック	－	済み・未実施
特記事項	特になし				

平均　199. 7
最大　207. 6
最小　191. 1

平均　51. 0
最大　53. 0
最小　50. 0

ＴＯＴＯメンテナンス実施者情報			
支店・営業所	実施者名	承認：責任技術者	
東京支店 北東京サービスステーション	三村　良輔	盛永　吉弘	

日本大学　御中

080400-300025-5622

納品確認書

（各部署控）

23年 4月 29日

業者名　株式会社 [illegible]製作所

住所　東京都文京区本郷[illegible]丁目11番6号

下記のとおり納品致します。

行	品名・件名	規格型式・仕様等	数量	単価（税込）	金額（税込）	配置場所
1	尿流量測定装置	TOTO UM-100	1 式			泌尿器科外来
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

予算部署	資材課（資材）	管理部署	資材課（資材）	合計（税込）	
備考					

注文年月日	2011年　4月　10日
注文番号	300025
取引先コード	5522

1/ 1

学校使用欄

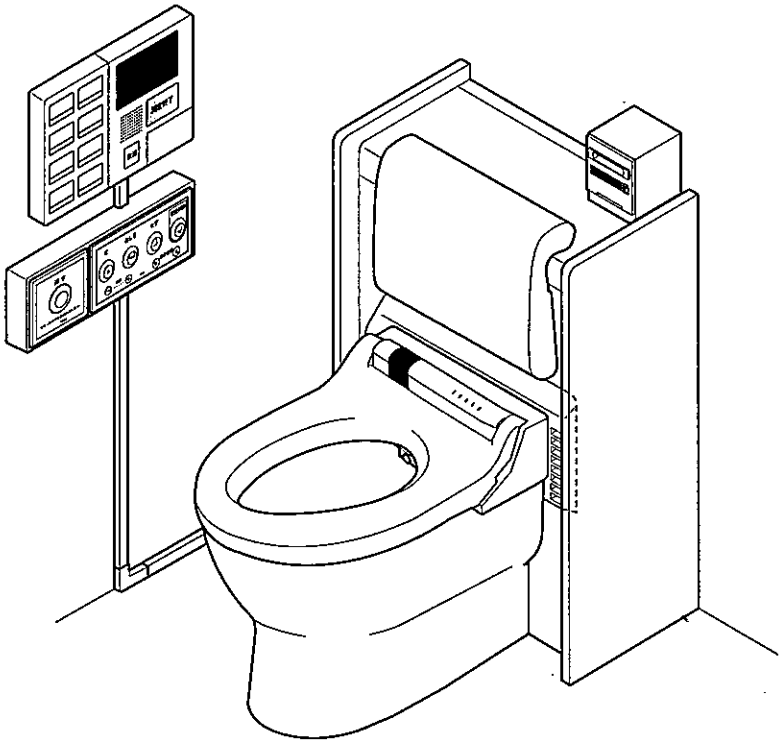
板橋病院

TOTO

尿流量測定装置
＜尿流量測定器UM−100＞

取扱説明書 保証書付

医療機器製造販売届番号：40B1X10001000002
尿流量測定器 UM−100
一般医療機器：尿流量トランスデューサ



はじめに
安全上のご注意 …… 1
使用上のご注意 …… 6
各部のなまえ …… 9
機能の紹介と測定原理 …… 11

使いかた
使いかた（1個スイッチ仕様の場合）…… 12
使いかた（8個スイッチ仕様の場合）…… 14

お手入れ
お手入れ …… 18

こんなときは
設定の変更の仕方 …… 19
故障かな?と思ったら …… 22
アフターサービス …… 23
仕様 …… 25
管理表 …… 26

保証書 …… 30

◆このたびは、尿流量測定装置をお求めいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
◆保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。
◆この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上のご注意（安全のために必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

●この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

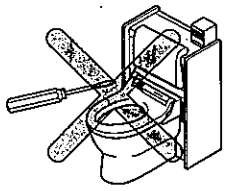
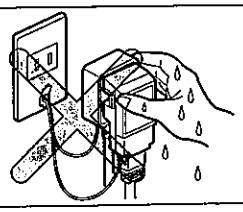
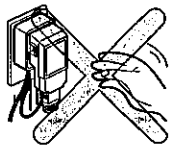
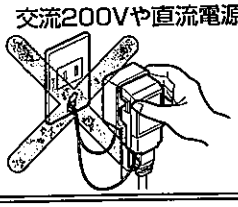
表示	意味
⚠ 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

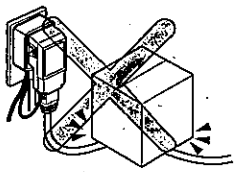
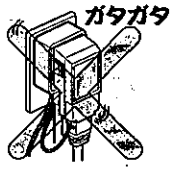
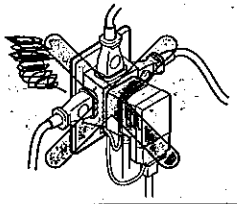
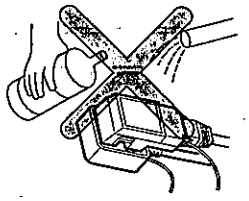
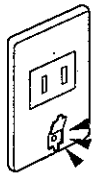
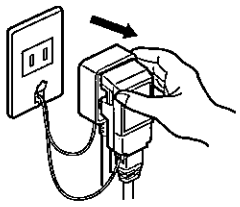
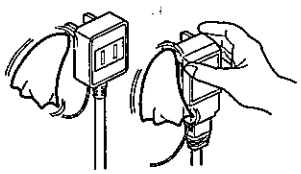
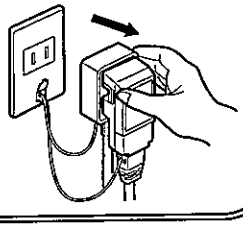
	⃠ は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。
	❗ は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず守る」を示します。

品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

＜「火災」「感電」に関する注意事項＞

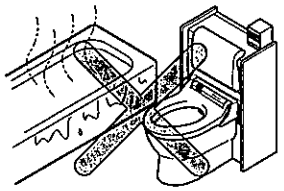
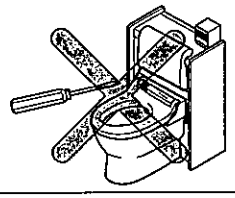
⚠ 警告		
 分解禁止	**絶対に分解したり、修理、改造は行わない** 火災や感電の原因になります。	
 ぬれ手禁止	**ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない** 感電の原因になります。	
 接触禁止	**雷が発生しているときは、電源プラグに触れない** 感電の原因になります。	
 禁　止	**指定する電源（交流100V）以外では使用しない** 火災の原因になります。	交流200Vや直流電源 

⚠ 警告

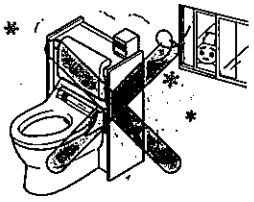
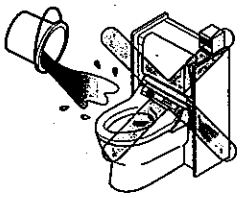
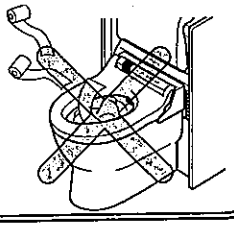
禁止	**電源コード・電源プラグが破損するようなことをしない** 傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたり、挟み込んだり、加熱しないでください。 痛んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。	
	ガタついているコンセントは使わない 火災や感電の原因になります。	
	コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。	
	電源プラグに水をかけたり、酸性やアルカリ性洗剤およびシンナーなどは使用しない 火災や感電、故障（損傷）の原因になります。	
アース接続	**アース（D種接置）がされていることを確認する** アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。アース工事は、工事店に依頼してください。	
プラグ抜き励行	**お手入れのときには、必ず電源プラグをコンセントから抜く** 感電の原因になります。	
必ず実行	**電源プラグの刃などについたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む** 火災や感電の原因になります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。	
	電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。	

＜「その他」の注意事項＞

⚠警告

水場使用禁止	**水がかかったり、表面に結露を生じるような浴室などでは、使用しない** 故障・漏電の原因になります。	
分解禁止	**尿流量測定器は医療機器なので、定められた修理業を有する方しか、修理・改造などはしない** 薬事法違反となる場合があります。	
必ず実行	**動作不良を発見したときには、使用を中止し、購入先またはTOTOメンテナンス（株）に連絡する** 患者様の診断を誤るおそれがあります。	

⚠注意

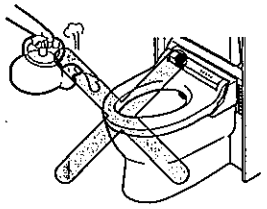
禁　止	**凍結が予想される場所で使用しない** 測定配管内に水を介する装置のため凍結厳禁です。 必ず指定の環境温度にて使用してください。 破損や水漏れの原因となることがあります。	
	水をかけない 本装置は被水厳禁です。感電や故障の原因になります。	
	便器には、汚物、トイレットペーパー以外のものは流さない 便器が詰まり、汚水があふれて建物や設備に損害をもたらすおそれがあります。	
	一度に大量のトイレットペーパーを便器に流さない 便器が詰まり、汚水があふれて建物や設備に損害をもたらすおそれがあります。	

⚠注意

禁止

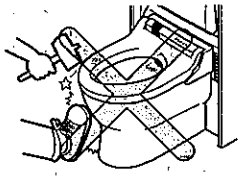
便器の中に熱湯を注がない

便器が破損してけがをしたり、水漏れして建物や設備に損害をもたらすおそれがあります。



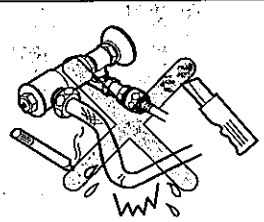
便器に強い力や衝撃を与えない

便器が破損してけがをしたり、水漏れして建物や設備に損害をもたらすおそれがあります。



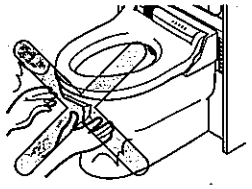
給水フレキホースを無理に折り曲げたり、たばこの火やカッターなどで傷をつけない

給水フレキホースが損傷し、水漏れして建物や設備に損害をもたらすおそれがあります。



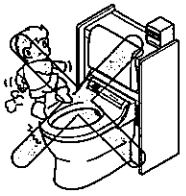
便器にヒビが入ったり、割れた場合、破損部は絶対に触らない、使用しない

破損部でけがをするおそれがあります。
早めに交換してください。



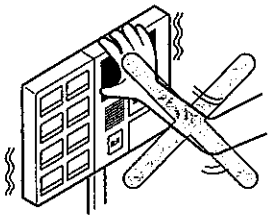
便座やキャビネットの上に乗らない

破損してけがをするおそれがあります。



操作リモコンに手をかけない 寄り掛かったりしない

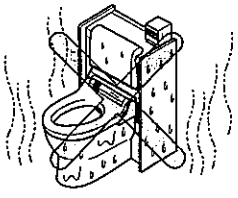
破損してけがをするおそれがあります。



必ず実行

結露のない条件で使用する

故障・感電の原因になります。

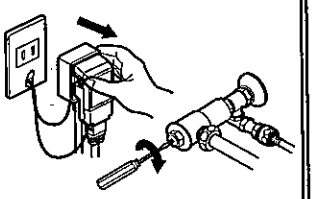


⚠注意

必ず実行

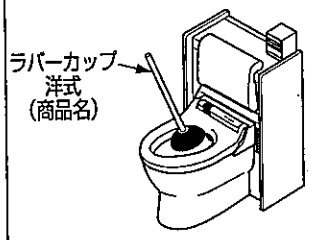
水漏れや異臭に気がついたときは、コンセントから電源プラグを抜き、すべての止水栓を閉める

建物や設備に損害をもたらすおそれがあります。



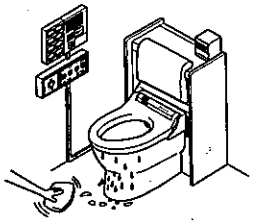
便器が詰まった場合、市販の詰まり除去用の器具（商品名：ラバーカップ洋式など）で詰まりを除去する ただし、装置保護のため電源プラグを抜いてから詰まり除去用の器具を使用する

詰まった状態で水を流すと汚水があふれて、建物や設備に損害をもたらすおそれがあります。



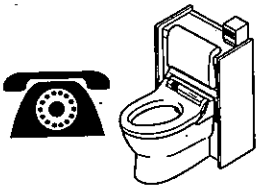
便器から飛び出した小便や掃除の際、床に落ちた洗剤・水はよく絞ったぞうきんでふき取る

床にシミを作ったり、腐らせたりするおそれがあります。
また、滑ってけがをするおそれがあります。



長期間使用されない場合はTOTOメンテナンス（株）に連絡する

測定ユニットを取り外す必要があります。



使用上のご注意（次のことをお守りください）

【管理者様へ】

●本装置の使用は、医師、看護師、または検査技師などの資格を有する方の指示によって使用されます。

●基本的に連続通電で使用してください。

●電源投入直後は測定部センサーが安定しないため、検査などは電源投入してから30分以上たってから行ってください。

●電源コードは切ったり、延長したりせずに、コンセントに直接取り付けてください。

●保守管理

保守管理に関する記録を保管されることをおすすめします。
修理に関する記録を保管されることをおすすめします。

●取扱説明書など

取扱説明書などはいつでも直接利用できるようにしてください。

●インシデントの報告

死亡、重篤な損傷、重大な公衆衛生上の問題につながる誤使用、医療事故などは使用者から行政、製造販売業者、および(財)日本医療機能評価機構に報告してください。

●保守・点検

使用者が行うこととされている事項以外の保守作業は行わないでください。

●新旧医療機器の組み合わせ

医療機器を組み合わせて使用する際には以下の事項について確認してください。

- その医療機器が薬事法に適合した医療機器であること。
- 新たな組み合わせによる意図した目的が確保されていること。
- 構想している組み合わせが、製造販売業者の定める使用目的・使用制限を逸脱しない医療機器同士の組み合わせであること。
- 異なる医療機器の組み合わせ可能性が添付文書に記載されていること。
- その医療機器の組み合わせが許容できること、または制限条件があれば許容できる範囲を特定しておくこと。
- 医療機器の組み合わせおよび、組み合わせ使用に関するプロセスの文書化のために、専任の使用者や外部組織が技術的作業を行うことが望ましいかどうか決定されていること。
- 必要なステップすべてと関係者全員の責務が文書化されていること。

自らの判断で医療機器を組み合わせて使用する場合、自らが全体のリスク分析を行い、商品の性能および安全性が維持されていることを確認してください。

【管理者様へ（つづき）】

●医療機器の改造

使用者自身が医療機器を改造したことが原因で有害事象が発生した場合、使用者または改造者がすべての責任を負わなければならないことに留意してください。
使用上の改善案などに関しては、TOTO株式会社にお伝えください。

●寿命・廃棄

耐用年数は6年（自己認証による）です。
その到来に合わせて、TOTO株式会社にその医療機器の使用継続の是非、必要な処置について確認してください。
使用できなくなった医療機器や付帯設備などの廃棄物、廃液は、廃棄処理が確実に実施されたことを確認してください。処理を委託し産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付を受けた場合はその管理票を適正に保管してください。血液などが付着して汚染された可能性があるものは、区別して感染性廃棄物として処理してください。
個人情報を記録、保管できる医療機器またはその付属装置を廃棄する場合は、使用者自らの責任で確実に個人情報を消去してください。組織における個人情報保護に関する各種ガイドラインに沿って標準手順書を作成することをおすすめします。

●尿流量測定装置の管理（点検・検定）の考え方について

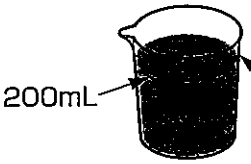
尿流量測定装置は『測定機器』です。
患者の病状の評価指標となる測定値を出力する機器のため、点検・検定が必要です。
「6カ月ごとの検定」が必要です。

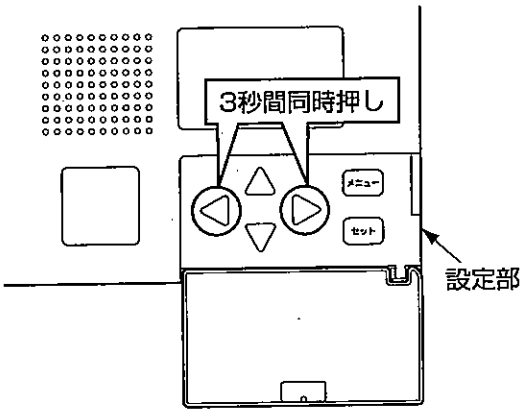
・6カ月ごとの検定は、TOTOメンテナンス(株)が有償で承ります。
☆再検量と検定を一連で実施、測定精度±10%を6カ月間保証します。
☆前回有償の再検量・検定を実施後6カ月間に、取扱説明書などに記載された注意・管理事項をお守りいただいている中で、精度不良が発生した場合は無償で対応します。
☆TOTOメンテナンス(株)にご依頼いただけない場合は、お客様ご自身の責任において必ず実施してください。

【管理者様へ（つづき）】

●尿流量測定装置の始業前の動作確認について

☆始業前点検は毎日実施することをおすすめします。
①付属ビーカー200mLラインまで水を入れます。
②測定開始操作を行います。
　左右カーソルスイッチ「◁」「▷」を3秒間同時押しして起動すると、点検データは記憶しません。

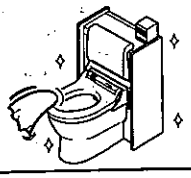




③「準備中」表示が「測定中」表示に変わるのを待ちます。
④水をボール内に投入します。
⑤「測定終了スイッチ」を押し、尿量測定値を確認します。
⑥「流すスイッチ」を押します。
⑦測定値が所定公差範囲にあることを確認します。
　公差範囲170～230mL
※付属ビーカーの計量精度を配慮した公差設定となっています。

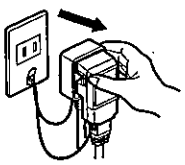
洗剤を使って掃除をしたあとは、必ず便器洗浄する

洗剤残りが溜水内を拡散して、測定ユニットを傷めるおそれがあります。



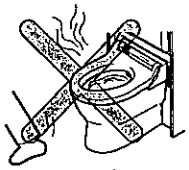
落雷の可能性がある場合は、あらかじめ電源プラグを抜いてください。

故障の原因となります。



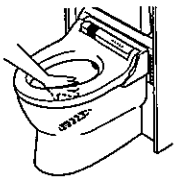
使用後は必ず水を流す

水位が変化するため、正確な測定ができないことがあります。



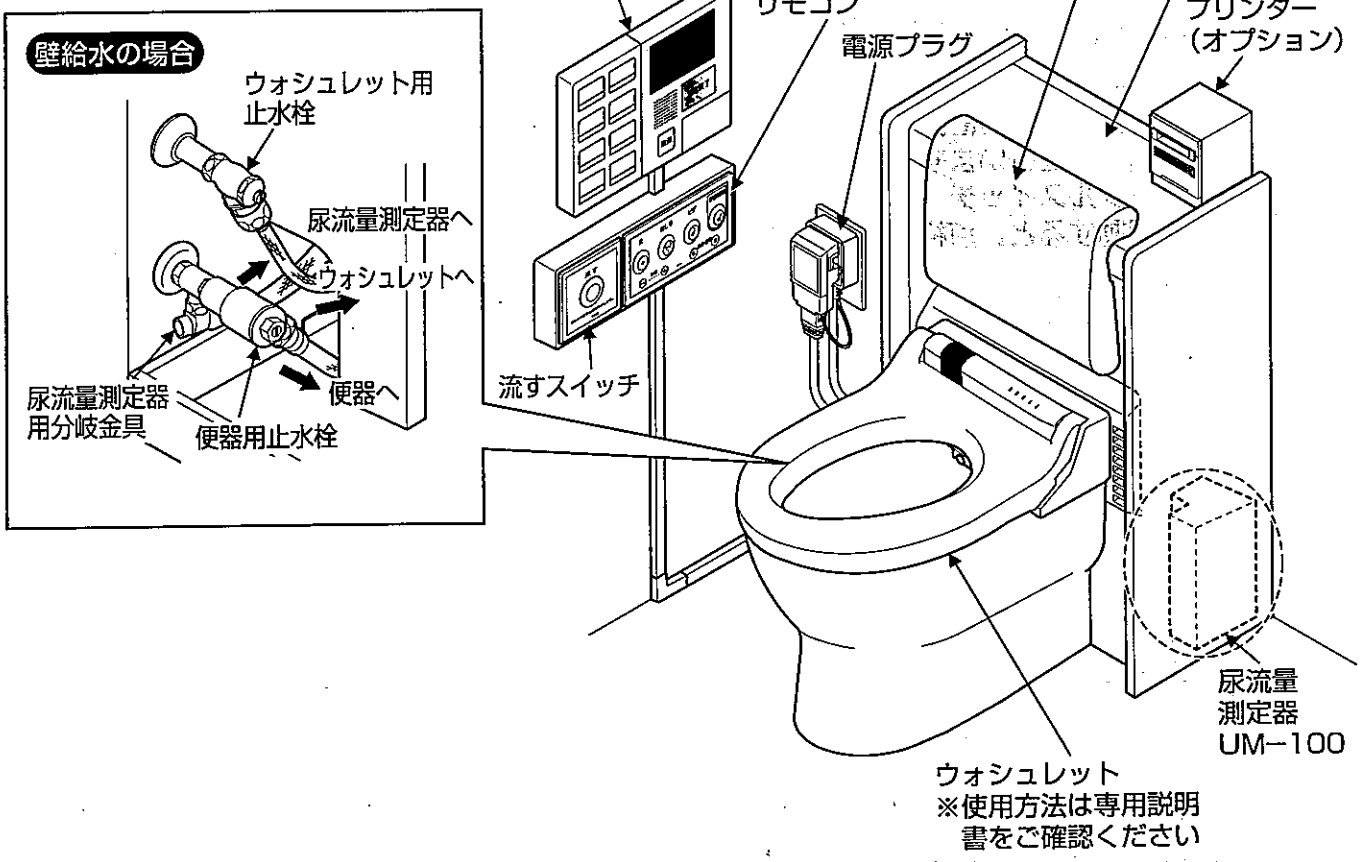
トイレに異物を落としたら、必ず拾う

便器の詰まりやあふれの原因になります。



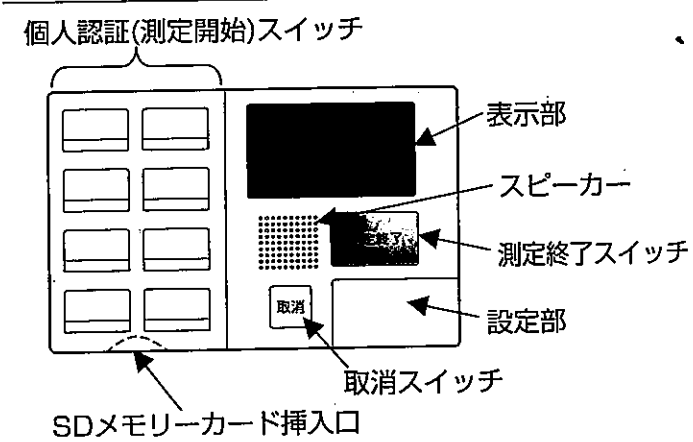
各部のなまえ

本体部

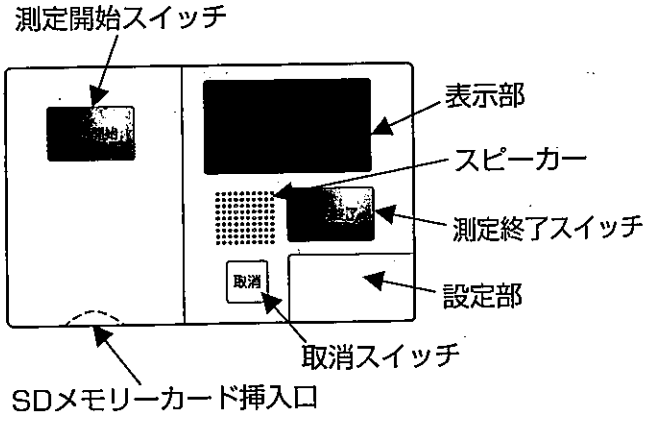


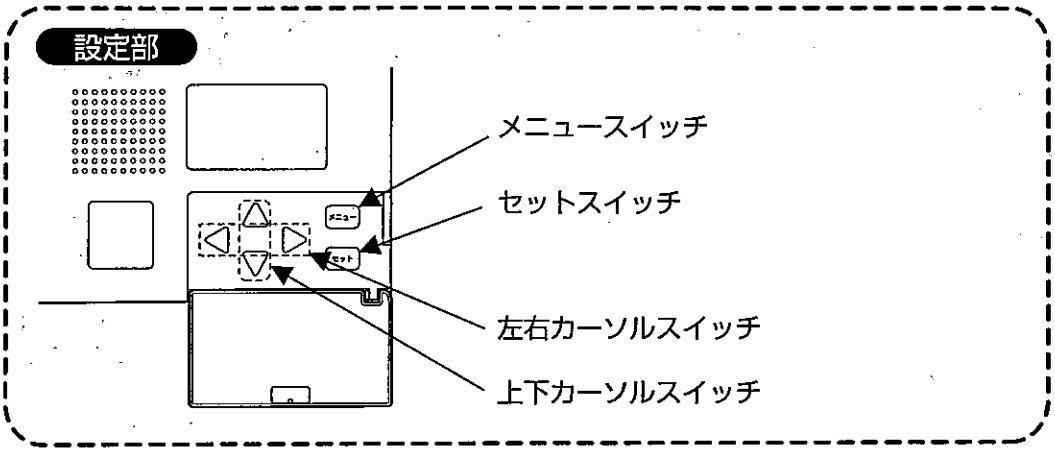
測定操作リモコン

8個スイッチ仕様の場合



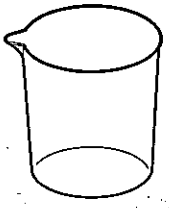
1個スイッチ仕様の場合



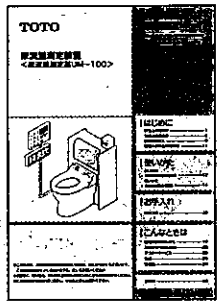


その他

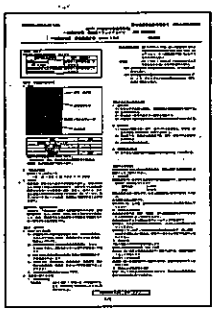
SDメモリーカード



付属ビーカー



取扱説明書

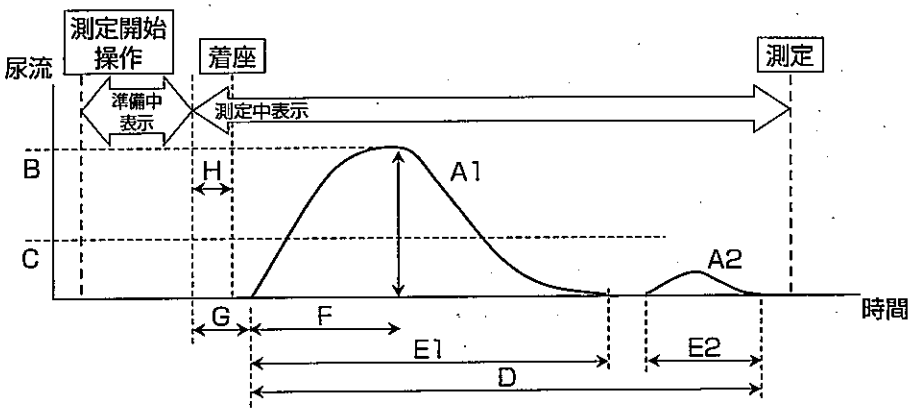


添付文書

機能の紹介と測定原理

尿流量測定機能

下記定義に従って測定を行います。



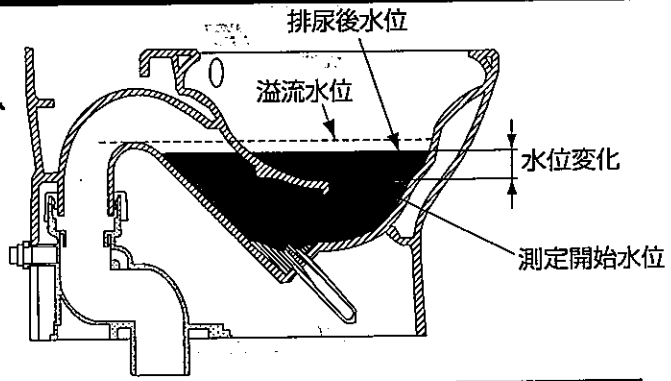
注意

- グラフ描画可能な最小尿流率は1.5mL/秒、尿流時間積算可能な最小尿流率は3mL/秒です。グラフで確認できる尿流時間と、演算された尿流時間に差が発生することがあります。
- 便器内溜水の揺れを検知して、尿流以外が原因でグラフ描画されることがあります。

A1+ A2	排尿量(mL)	尿道排出の総排尿量
B	最大尿流率(mL／秒)	排尿中の最大測定尿流率
C	平均尿流率(mL／秒)	(A1 + A2) ÷ (E1 + E2)
D	排尿時間(秒)	排尿検知から排尿終了までの時間
E1+ E2	尿流時間(秒)	尿流のあった時間
F	最大尿流率到達時間(秒)	排尿されてから最大尿流率(B)になるまでの時間
G	ためらい時間(秒)	「測定中」表示開始から尿流検知までの時間
H	着座検知時間(秒)	「測定中」表示開始から着座検知までの時間 ※立位の場合は、0秒になります。

測定原理

便器に排泄された患者の排尿重量を測定し、事前に取得した水位量と重量との相関関係から、対象となった患者の排尿量を時間当たりの排尿量に演算・換算し、表示します。



【医療関係者様へ・管理者様へ】(性能を最大限に発揮するために配慮いただきたいこと)

下記のような現象が発生したときに、測定誤差が発生することがあります。その場合、「＊」マークを測定値に付記します。

●気圧の急激な変化（例えば、台風や竜巻の通過など）が発生した。
●建物の衛生配管に何らかの不具合（例えば、詰まりや通気不良）が発生した。　など

繰り返し測定値に「＊」マークが付記される場合、原因追求と対応が必要になります。

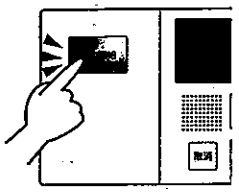
※測定する尿が通常の尿比重（1.002～1.030）を超える場合は測定値が高くなる可能性があります。

使いかた(1個スイッチ仕様の場合)

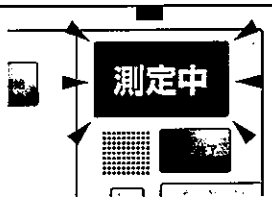
入室

測定開始操作を行う

測定開始スイッチを押す



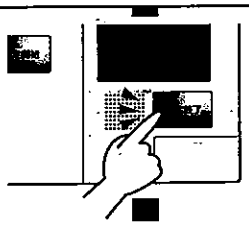
「測定中」表示を待つ



排尿する

測定終了操作を行う

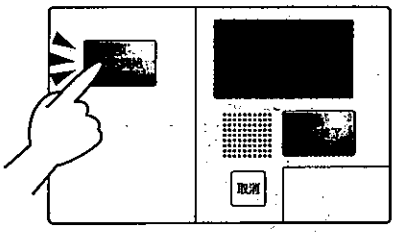
測定終了スイッチを押す



(次ページへ)

・「取消スイッチ」を押して5秒放置するか、もう一度「取消スイッチ」を押すと測定を中止します。

①測定開始スイッチを押す



注意

- 座る前に測定開始操作を行ってください。測定準備に6秒かかりますから、着座前に押すと待ち時間がなくなります。

②「測定中」表示になってから排尿する

脱衣して着座します。
便座を上げて、立位のままで排尿いただくこともできます。

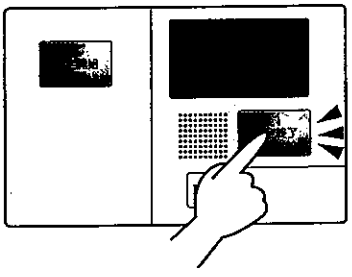
注意

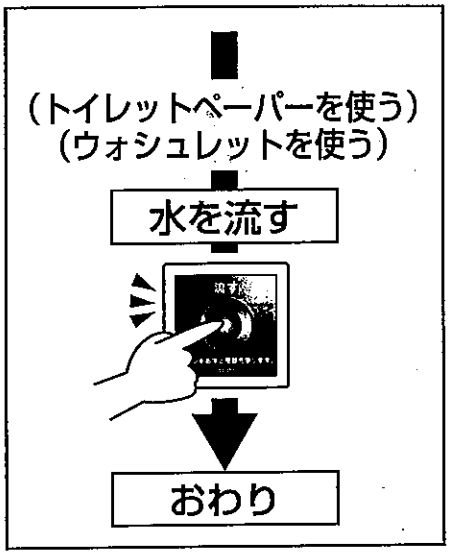
- 音消しのためなどの流しながらの測定はできません。
- 測定中は、トイレットペーパーを便器の中に入れないでください。測定値が加算されます。
- 測定中は、尿以外（大便など）を入れないでください。測定誤差の原因になります。
- 測定中は、ウォシュレットを使わないでください。測定終了と判断します。
- 測定中は便器の水を流さないでください。測定終了と判断します。

※便器洗浄またはウォシュレットを操作すると、測定終了と判断されます。

③測定終了スイッチを押す

排尿が終わったら、「測定終了スイッチ」を押します。測定結果が表示部に出力され、内部メモリーに記憶されます。





（トイレットペーパーを使う）
（ウォシュレットを使う）

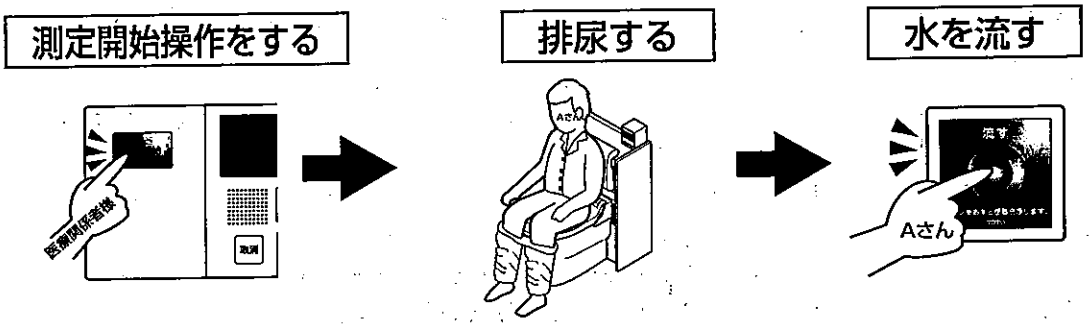
注意
プリンターがある場合は、プリンターから出力されます。

④水を流す

「流すスイッチ」を押すと便器が洗浄されます。

注意
流すスイッチを押してから、次の測定までには約40秒間必要です。

☆患者様のスイッチ操作が懸念される場合は、医療関係者様が測定開始操作を行ってください。
「流すスイッチ」を押すと、測定が自動終了し、測定結果を得ることができます。
その場合、正確なためらい時間は測定できません。



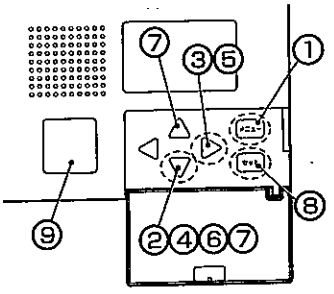
・測定装置内が動作中の場合、「流すスイッチ」を押してもすぐに動作しないことがあります。

他の注

- 便器の中にものを落とさないように注意してください。また、落としたときは、拾ってください。
  例）携帯電話、ボールペンなど
- バリウムを排泄した場合は、洗浄残りが発生して測定に支障をきたすおそれがありますので、大便排泄時は、一般トイレを使用してください。

再印刷のやり方　☆紙詰まりのときなど、再印刷を行うことができます。（19ページ参照）

① メニュースイッチを押し、「各種設定」を表示させます。
② ▽スイッチを押し、「データ操作」を表示させます。
③ ▷スイッチを押し、「測定者リスト」を表示させます。
④ ▽スイッチを2回押し、「再印刷」を表示させます。
⑤ ▷スイッチを押し、「データ1」を表示させます。
⑥ ▽スイッチを押すと、「データ2」が表示されます。
⑦ △▽スイッチを押して、対象データを選択します。
⑧ 「セット」を押します。
⑨ 取消スイッチを押すと通常モードに復帰します。



※注記：再印刷は過去データのうち、最新2データのみ印刷されます。

使いかた(8個スイッチ仕様の場合)

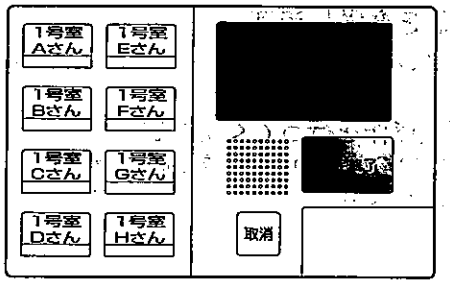
【ご使用前に】

患者様番号を表示させるためには、付属ソフトウェア「尿流量管理くん」による入力が必要です。
患者様番号の入力方法は、ソフトウェアの操作マニュアルを参照ください。

「個人認証スイッチ」の割り当てパターン

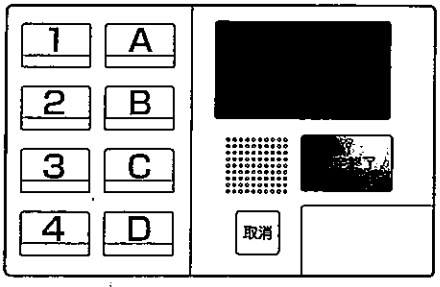
※「個人認証スイッチ」には、何も表示していません。
ここに載せている表示は一つの例です。
※工場出荷時には各スイッチはパターン1（患者さま01～08）で割り当てられています。

＜パターン1＞・・・記名割り当て（8人用）



それぞれのスイッチ（8スイッチ）に入力された内容が割り当てられます。
スイッチを1つ押すと、表示部に入力された内容が表示されます。

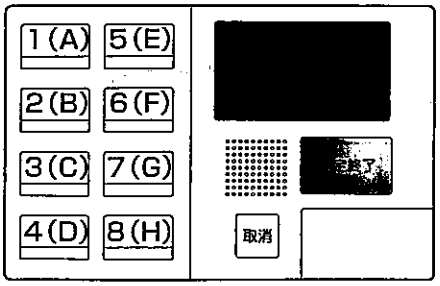
＜パターン2＞・・・組み合わせで記名割り当て（4×4＝16人用）



左のスイッチと右のスイッチを
（1～4）　（A～D）
1つずつ選ぶと
表示部に入力された内容が表示されます。

1—A・・・○○○○さん
1—B・・・○○○○さん
⋮
4—D・・・○○○○さん

＜パターン3＞・・・組み合わせで記名割り当て（8×8＝64人用）



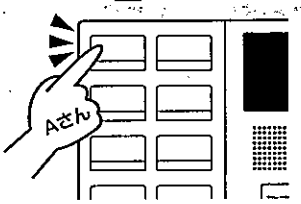
8スイッチすべての組み合わせで2つスイッチを選ぶと、表示部に入力された内容が表示されます。

1—A・・・○○○○さん
1—B・・・○○○○さん
⋮
8—H・・・○○○○さん

入室

測定開始操作を行う

決められたスイッチを押す



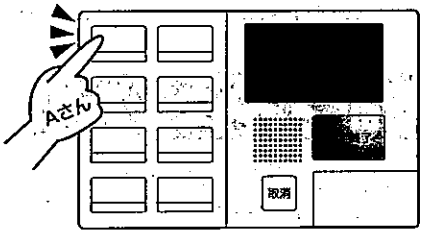
「測定中」表示を待つ

排尿する

(次ページへ)

①決められたスイッチを押す

測定者氏名と準備完了音声を確認する



<パターン1>の場合・・・スイッチを1つ押す
<パターン2.3>の場合・・スイッチを2つ押す

尿流量測定機能が測定を準備します。
表示された内容を確認します。

注意

- 座る前に測定開始操作を行ってください。
  測定準備に6秒かかりますから、着座前に押すと待ち時間がなくなります。

②「測定中」表示になってから排尿する

脱衣して着座します。
便座を上げて、立位のままで排尿いただくこともできます。

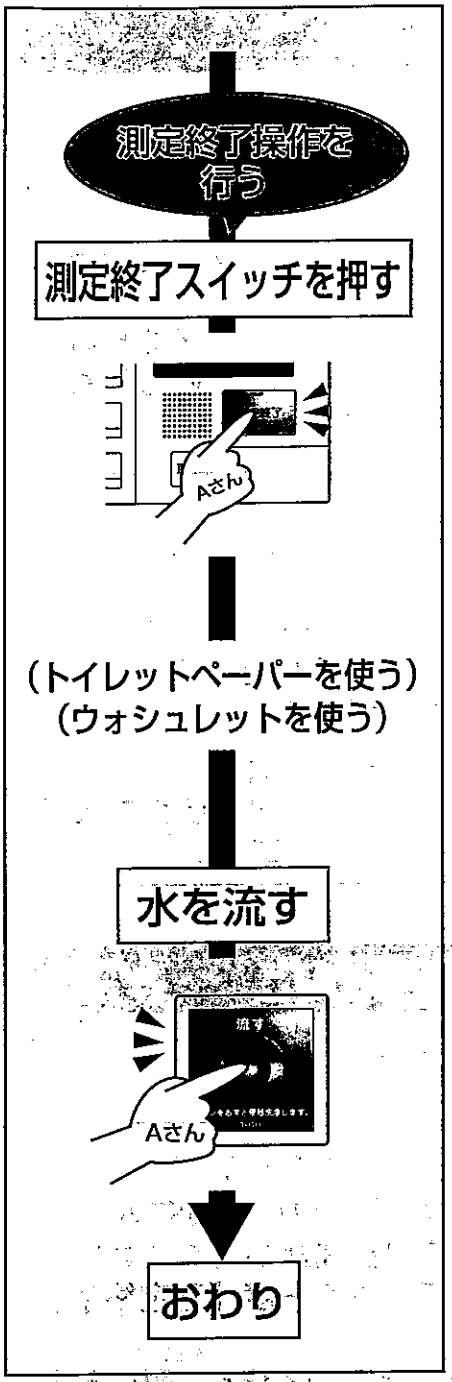
注意

- 音消しのためなどの流しながらの測定はできません。
- 測定中は、トイレットペーパーを便器の中に入れないでください。測定値が加算されます。
- 測定中は、尿以外（大便など）を入れないでください。測定誤差の原因になります。
- 測定中は、ウォシュレットを使わないでください。
  測定終了と判断します。
- 測定中は便器の水を流さないでください。
  測定終了と判断します。

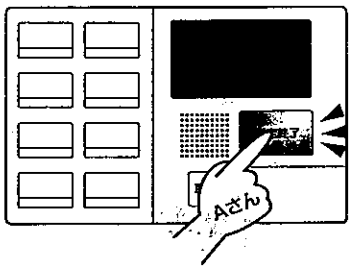
※便器洗浄またはウォシュレットを操作すると、測定終了と判断されます。

お知らせ

- 過った操作をした場合は、正しいスイッチを押していただくと切り替えられます。
  (詳細はP.17)
- 「取消スイッチ」を押して、5秒放置するか、もう一度「取消スイッチ」を押すと測定を中止します。



③測定終了スイッチを押す



排尿が終わったら、「終了スイッチ」を押します。
測定結果が表示部に出力され、測定結果は内部メモリーに記憶されます。
（オプション：プリンター）測定結果が印字されます。

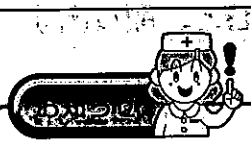
（トイレットペーパーを使う）（ウォシュレットを使う）

注意

プリンターがある場合は、プリンターから出力されます。

④水を流す

「流すスイッチ」を押すと便器が洗浄されます。



・測定装置内が動作中の場合、「流すスイッチ」を押してもすぐに動作しないことがあります。

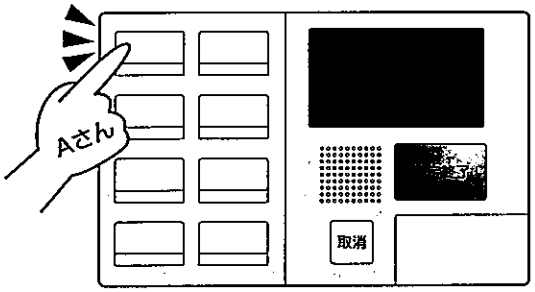
その他の注意

便器の中にものを落とさないように注意してください。
また、落としたときは、拾ってください。
例）携帯電話、ボールペンなど

バリウムを排泄した場合は、洗浄残りが発生して測定に支障をきたすおそれがありますので、大便排泄時は、一般トイレを使用してください。

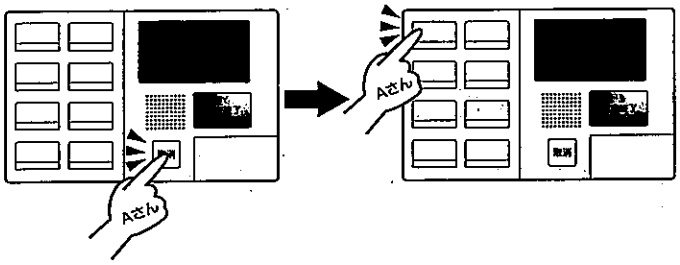
誤ったスイッチを操作したときは

<パターン1>の場合



「測定終了スイッチ」を押す前であれば、変更が可能です。
そのままもう一度正しい「決められたスイッチ」を押し、選び直してください。

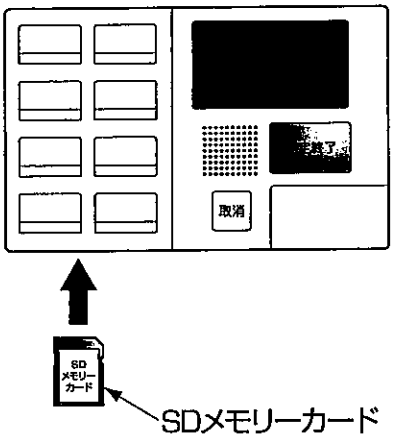
<パターン2>の場合



「測定終了スイッチ」を押す前であれば、変更が可能です。
①「取消スイッチ」を押す。
②5秒以内に正しい「決められたスイッチ」を2回押しなおす。

SDメモリーカードの取り付け、取り外しかた

測定データの出力方法は、ソフトウエアパッケージをご確認ください



内部に記憶された電子データをSDメモリーに書き込むときは、SDメモリーカードを挿入し、「測定終了」スイッチを3秒間押してください。
ガイド表示に合わせて、もう一度「測定終了」スイッチを押します。
SDメモリーカードを再び押し込むと、取り出すことができます。

※データをSDメモリーに書き込むと、本体側のデータは失われます。

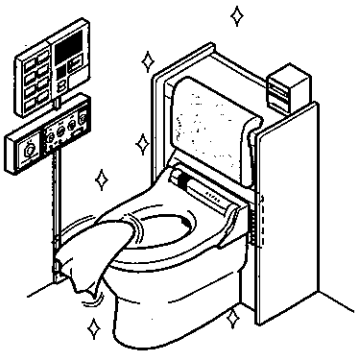
注意
データ書き込み中はSDメモリーカードを取り出さないでください。

お手入れ

●水でぬらした柔らかい布をよくしぼってふいてください。

注意

- 水をかけながら清掃することはやめてください。
  火災や感電のおそれがあります。
- プリンターの紙片排出口に水が残らないよう注意してください。
  紙片が詰まるおそれがあります。

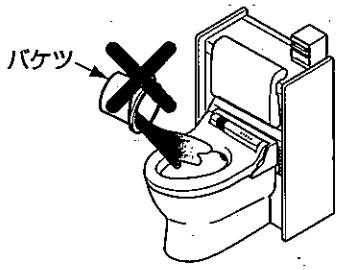


禁止

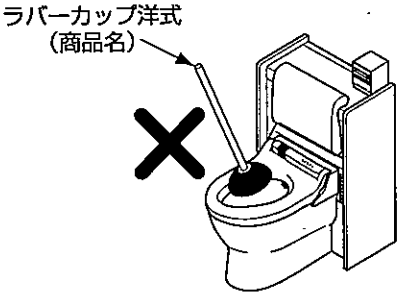
殺菌作業は実施できません。
オゾンなどを利用したり、殺菌剤や消毒剤などを噴霧したりしないでください。
（パッキンが劣化して水漏れしたり、測定装置が故障したりするおそれがあります）

他の注意

- **バケツの水などを捨てたときは、必ず便器洗浄する**
  水位が変化するため、正確な測定ができないことがあります。

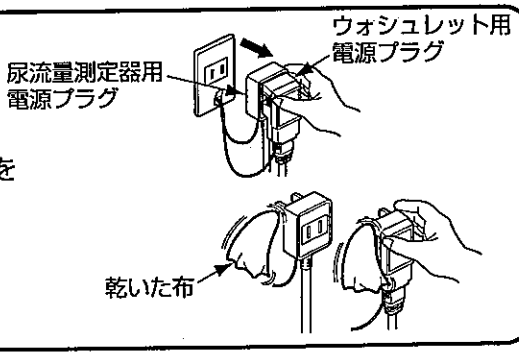


- **測定動作中に市販の詰まり除去用の器具（商品名：ラバーカップ洋式など）を使用しない**
  便器詰まり解消のためにラバーカップ洋式を使用するときは、電源プラグを抜いてから吸引器を使用してください。
  過大な圧力が測定ユニットに伝達して、故障するおそれがあります。



電源プラグのお手入れ

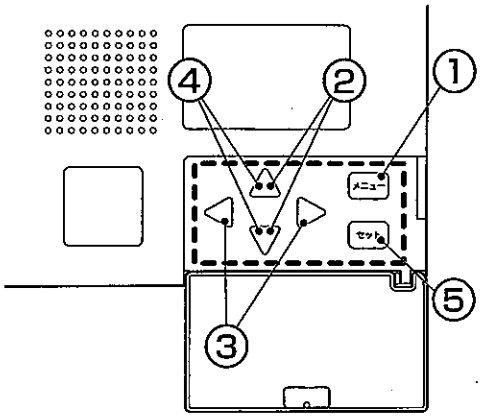
1. **尿流量測定器 UM－100用電源プラグを抜く**
2. **掃除をする**
   火災のおそれがあるため、電源プラグの刃などに付いたほこりを乾いた布で取り除いてください。
3. **電源プラグを差し込む**
   根元まで確実に差し込んでください。



設定の変更の仕方

診療内容・ご要望に応じて測定設定の変更が可能です。

<各種設定・データ操作について>

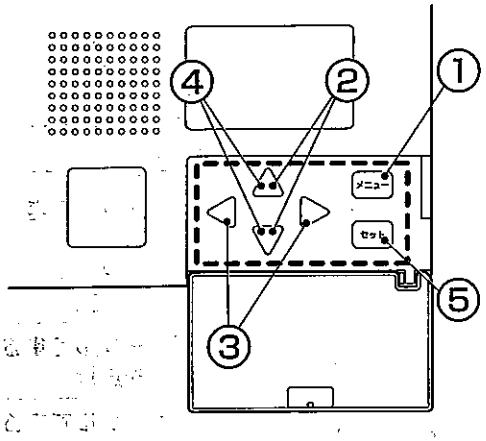


1. 「メニュー」を押す
2. 「△」「▽」で、「各種設定」または「データ操作」を表示させる
3. 「◁」「▷」で階層を移動する
4. 変更したい項目を「△」「▽」で調整／切り替えを行う
5. 調節が完了したら「セット」で切り替え内容を記憶させる

項　目	1階層	2階層	3階層	4階層	操作内容
各種設定	時刻設定	2009/10/15 AM 09：34			カーソル操作にて時刻設定
	音声ガイド設定	音声ガイド機能	標準／簡易／オフ		上下カーソルでオンかオフか選択
		音声ボリューム	1～9		上下カーソルで数字を合わせる
	流し忘れ設定	流し忘れ機能	オン／オフ		上下カーソルでオンかオフか選択
		時間設定	01～20		上下左右カーソルで数値設定
データ操作	測定者リスト	リスト表示	患者さま01～08		右カーソルで表示、上下カーソルでスクロール
		リスト印刷			セットで実行
	測定結果印刷	1日尿量リスト	前日のみ 前日・当日 当日のみ		セットで実行
	再印刷	データ1 データ2			上下カーソルで選択後実行

こんなときは

<表示・データ保存・プリンター出力・測定単位切替設定について>



1. 「メニュー」と「セット」を同時に押す
2. 「△」「▽」で、設定変更する項目を表示させる
3. 「◁」「▷」で階層を移動する
4. 変更したい項目を「△」「▽」で調整／切り替えを行う
5. 調節が完了したら「セット」で切り替え内容を記憶させる

項目	1階層	2階層	3階層	操作内容
表示設定	日付時刻設定	日付・時刻 時刻のみ		上下カーソルでいずれか選択
	測定できます表示	する／しない		上下カーソルでするかしないか選択
	測定者名前表示	する／しない		上下カーソルでするかしないか選択
	測定結果表示	する／しない		上下カーソルでするかしないか選択
	過去データ	する／しない		上下カーソルでするかしないか選択
	測定結果表示項目	尿量	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択
		回数・総尿量	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択
		平均尿流率	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択
		最大尿流率	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択
		排尿時間	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択
		尿流時間	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択
		最大尿流到達時間	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択
		ためらい時間	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択
		着座検知時間	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択

項目	1階層	2階層	3階層	操作内容
データ保存設定	1日尿量保存	する／しない		上下カーソルでするかしないか選択
	尿流率保存	する／しない		上下カーソルでするかしないか選択
	データ保持期間	保持期間設定	1～8日	上下カーソルで数字を合わせる
プリンター出力設定	印刷枚数		1枚／2枚	上下カーソルで選択
	1日尿量印刷項目	各回尿量測定結果	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択
		回数・総尿量	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択
	尿流印刷項目	グラフ出力	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択
		尿量	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択
		平均尿流率	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択
		最大尿流率	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択
		排尿時間	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択
		尿流時間	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択
		最大尿流到達時間	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択
		ためらい時間	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択
		着座検知時間	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択
		着座検知描画	する／しない	上下カーソルでするかしないか選択
	グラフ縦軸設定	50／25／自動(mL/s)	自動のみしきい値 15 (5～25の1刻みで設定可)	上下カーソルで選択
測定単位切替	尿量	mL ／ L		上下カーソルで選択
	尿流率	mL/s ／ L/分		上下カーソルで選択

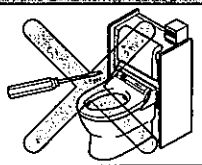
故障かな?と思ったら

⚠警告

分解禁止

尿流量測定器は医療機器なので、定められた修理業を有する方しか、修理・改造などはしない

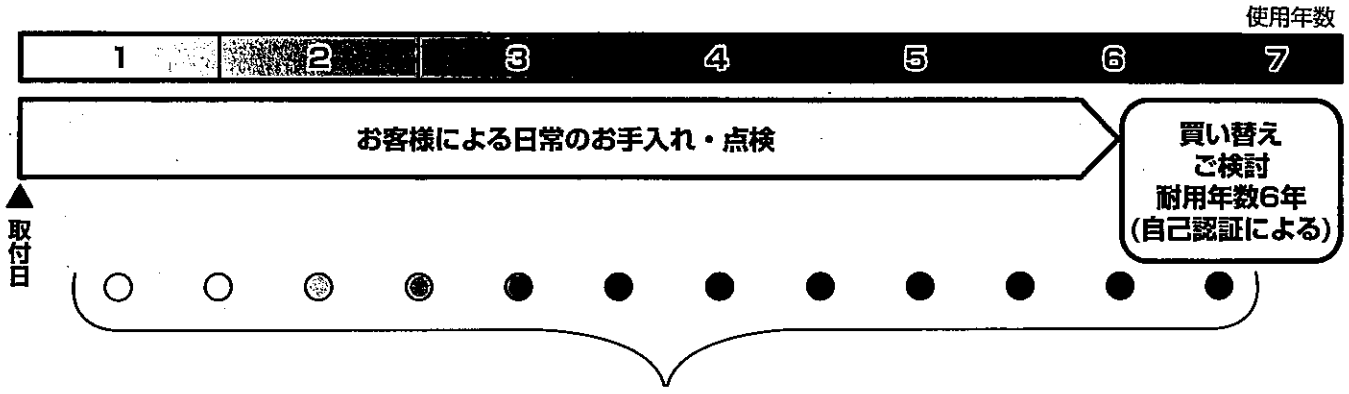
薬事法違反となる場合があります。



●以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス㈱へ修理を依頼してください。詳しくはアフターサービス（P.23）をご確認ください。
●次のような場合は、故障ではありません。

現象	原因	処置
測定値が大きすぎる。または小さすぎる。	●測定開始前の水位が変わった。 例：バケツの水を捨てた トイレットペーパーを捨てた	●清掃時の水を捨てた場合は、必ず便器洗浄を行ってください。 ●排尿前にトイレットペーパーを捨てないようにしてください。
	●尿以外のものが投入された。 例：大便 トイレットペーパー	●測定を終了してから、大便を行ってください。 ●測定を終了してから、トイレットペーパーを捨ててください。
	●排水配管内で過大な圧力変動が発生している。	●排水配管が詰まったり、通気配管が閉塞したりしていないか確認してください。
便器洗浄後も水の流れる音がする。	●便器に対して、測定準備のための通水を行っている。	●60秒以内の通水は測定準備動作です。異常ではありません。
測定開始操作を実施したのに測定がはじまらない。	●便器洗浄動作による排泄物排出が行われている。	●排泄物排出が完了すると測定可能状態になります。
測定が途中で終了した。	●ウォシュレット操作や便器洗浄操作を実施した。	●ウォシュレット操作や便器洗浄操作を実施されると、測定を終了したものと判断します。測定終了操作を行ってから、ウォシュレット操作や便器洗浄操作を実施してください。
排泄物状態を確認する前に便器が洗浄された。	●流し忘れタイマーが作動した。	●異常ではありません。 ●排泄物を医療関係者が確認する用途がある場合は、流し忘れタイマーをオフにしてください。
測定値に＊表示がついている。	●衛生配管内で過大な圧力変動が発生している。	●連続する場合は、衛生配管のメンテナンスを実施してください。 ●台風など突発的な気象現象で発生することがあります。

アフターサービス



【修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.22)をご確認ください!】

保証書（この説明書のP.30が保証書になっています）

●この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
●保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

●保証期間中は
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼り付けラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
（例：パッキン・ダイヤフラムなどの摩耗劣化部品の交換を含む）
→「修理を依頼されるときは」「修理料金について」(P.24)をご確認ください。

部品の交換について

●無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

補修用性能部品の供給期間

●この商品の補修用性能部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの)の供給期間は、製造中止後6年です。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株) 修理受付センター(電話番号は裏表紙をご参照ください)

【ご連絡いただきたい内容】

①住所、氏名、電話番号
②商品名　③品　番　　④取付日
⑤故障内容、異常の状況(どこから水漏れしているかなど)
⑥訪問希望日

修理料金について<TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理させていただきます。

標準修理料金は **技術料** ＋ **部品代** ＋ **訪問料** で構成されています。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

仕様

項目	内容	
定格電源	交流100V　50/60Hz	
定格消費電力	ウォシュレット部	1281W
	尿流量トランスデューサ部 （プリンター部を含む）	95W
尿量測定機能	測定範囲	～800mL
	測定精度	±10%（F. S.）
尿流量測定機能	測定範囲	～50mL/s
	測定精度	±10%（F. S.）
給水圧力	0.07MPa（20L流動時）～0.75MPa	
給水温度	5～35℃	
周囲使用温度	5～40℃	
湿度	30～80%	

管理表

尿流量測定器 UM−100の管理表です。使用来歴の管理にご活用ください。

商品について	構成品リスト	本体	□ 尿流量測定器　UM−100
		付属品	□ 添付文書
			□ 取扱説明書（保証書付き）
			□ 付属ビーカー
			□ SDメモリーカード
	類別		内臓機能検査用器具
	名称	一般的名称	尿流量トランスデューサ
		販売名	尿流量測定器　UM−100
	クラス分類		クラスⅠ・一般医療機器
	医療機器製造販売届番号		40B1X10001000002
医療機関様メモ	購入年月日		
	受領日		
	医療機関様管理番号		
	初回使用日		
	管理責任部署／管理者		
	使用場所		
業者関連	購入先	販売業者名	
		住所	
	サービス	業者名	
		住所	

保守点検記録		日付	備考
	施工日	＿＿.＿.＿	
定期検定	1回目	＿＿.＿.＿	
	2回目	＿＿.＿.＿	
	3回目	＿＿.＿.＿	
	4回目	＿＿.＿.＿	
	5回目	＿＿.＿.＿	
	6回目	＿＿.＿.＿	
	7回目	＿＿.＿.＿	
	8回目	＿＿.＿.＿	
	9回目	＿＿.＿.＿	
	10回目	＿＿.＿.＿	
	11回目	＿＿.＿.＿	
	12回目	＿＿.＿.＿	
その他メンテナンス	1回目	＿＿.＿.＿	
	2回目	＿＿.＿.＿	
	3回目	＿＿.＿.＿	
	4回目	＿＿.＿.＿	
	5回目	＿＿.＿.＿	
	6回目	＿＿.＿.＿	
	7回目	＿＿.＿.＿	
	8回目	＿＿.＿.＿	
	9回目	＿＿.＿.＿	
	10回目	＿＿.＿.＿	

MEMO

MEMO

MEMO

TOTO®

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店（または販売店）、またはTOTOメンテナンス（株）（フリーダイヤルTEL 0120−1010−05/FAX 0120−1010−02）に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ　　様
	おところ 〒
取付店／販売店	〒 ㊞ 電話　　−　　−
お取付日／ご購入日	年　　月　　日

商品名称	尿流量測定器 UM−100
基本保証	お取付日/ご購入日から1カ年

★お客様へ

・この保証書をお受け取りになるときに、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。

・保証期間内でも、次の場合には有料修理になります。

(1) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
(2) TOTO株式会社が定める施工説明書などに基づかない施工、取扱説明書やホームページなどに掲載している以外の分解・修理、不当な改造などに起因する不具合。
(3) 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該品の不具合。
(4) 塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
(5) 金属の腐食しやすい環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合。
(6) ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなど起因する不具合。
(7) 火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
(8) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
(9) 部品の消耗による不具合。
(10) 日常のお手入れ箇所などのOリングやパッキン・ダイヤフラムなどの摩耗・劣化による不具合。
(11) 砂やごみなどの配管内流入、および水あか固着に起因する不具合。
(12) 指定以外の水を供給したことに起因する不具合。
(13) 凍結に起因する不具合。
(14) 本書のご提示がない場合。
(15) 本書にお客様名、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印の記入のない場合。

・部品の交換について
無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTOメンテナンス（株）にお問い合わせください。

TOTO株式会社
〒802-8601　福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.22)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店　　〒

電話　　—

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

商品のお問い合わせは

修理のご用命は

安心・信頼の
TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ　http://www.tom-net.jp/

TEL **0120-1010-05**

FAX **0120-1010-02**

受　　付：年中無休
受付時間：8:00~19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00~18:00
※携帯電話(PHSは除く)からのご利用は…ナビダイヤル **0570-05-1010**(有料)へ

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ　http://www.toto.co.jp/

2010.4
H06281S